

## 普及現地情報

発信年月日：令和元年(2019年)8月21日  
所属名：湖北農産普及課  
番号：G19010  
部門分類：430 地域・農村計画  
発信者名：成相、兼房、山本

### 西浅井集落営農研修会 第1回を開催

8月1日(木)に長浜市西浅井地域における担い手対策を推進するため、「西浅井集落営農研修会(全3回の連続講座)」の第1回目を長浜市中山間地域農業振興対策連携会議(長浜市農業振興課・北部農林振興事務所、JA北びわこ、湖北農業農村振興事務所)の主催で開催しました。出席者は西浅井地域19集落中10集落の農業組合長・役員、自治会役員、認定農業者および農業委員に関係機関担当者を加えた計45名でした。

西浅井地域は、作業受託組織はあるものの法人化されていない、個別農業者もすべて15ha以下の中小規模であり、高齢化が進んでいるといった状況で、継続性のある担い手の確保が必要なが明らかなになっています。

今回の研修会では、農業経営課 下川主幹から「地域の農業、集落の将来についてみんなで話し合いましょう!」と題した講演後、JA北びわこ 畑野センター長から「片岡南部の取り組みについて」と、片岡南部地域の担い手である(農)新堂ファームから法人化のきっかけや経営内容などの事例紹介が行われました。

これまで集落代表者等を対象とした会合に加え、各集落へアンケート調査や個別の聞き取りなどを行った後、各集落での話し合いを促すなどの支援を行ってきました。また集落内の耕作者や耕作状況が判る資料(「耕作者の持続可能性調査シート」)の作成作業を通じて将来の耕作見込みについて役員間での認識の共有を図りました。今後は、連続講座の第2回目以降で、現在の組織・地域農業を担うリーダーや役員の方々に、集落内の担い手確保についての方向性や具体的な対応策等について考えていただきます。



熱心に聞き入る参加者



下川主幹から「話し合いについて」を講演